

第128回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時:2022.7.24(日)午前9時～11時
2. 場所:トラスト第14号地
3. 参加者:20名(役場3名含む)

○7月20日(水)刈込隊活動

7月は雨の日が多く、刈込が順調にできなかったことから通常作業に支障が出ないように臨時に20日に刈込隊の活動を実施しました。6名の参加者がいましたが、トラスト地の草は伸び放題で作業はなかなかはかどりませんでした。どの地区も膝の高さ以上に草が伸び、それに合わせて、つる草が刈込機に絡みつくので大変な苦勞がありました。定期的に刈込をしないと夏場は草の伸びが早いので大変でした。どの地区も刈込を終了することができませんでした。

刈込前の状態



刈込作業の準備



刈込作業



刈込作業



刈込作業を実施した直後、手前側が刈込が終わった箇所



〇7月24日(日)定例活動日

予定では作業終了後、懇親バーベキュー会を開催することになっていましたが、急激なコロナの蔓延拡大でやむを得ず中止としました。コロナが落ち着いたところに再挑戦します。

本日の作業は、第14号トラスト地内の樹木の数を確認する作業です。暑いこともあり、軽作業にしました。やり方は木下藤吉郎が実施したクラシカルな方法です。事前に数を確定したロープを用意し、それぞれの区域ごとに班分けをして、区域内の樹木にロープを巻いて残ったロープの本数を事前に用意したロープの本数から差し引けば樹木数がわかります。数える樹木は、凡そ直径が10センチ以上で、萌芽更新している樹木は、分岐している幹の数を全て数えるルールです。数え終わったら、それぞれ区域内のカシノナガキクイムシ被害樹木数を数えるのが当日の作業内容です。面積に応じて班分けをして、事前に用意したロープを持って一斉に作業に取り掛かりました。

見た目では、かなりの数の樹木があると思っていたので、1000本以上のロープを用意しました。

当日の作業の結果、2.8ヘクタールの面積内に **樹木数584本、被害樹木数111本**。初めてトラスト地区内の樹木数を確定することができました。被害樹木は約5分の1もあり、被害の大きさを改めて認識しました。今後、被害樹木を伐採しながら、植樹を計画的に実施していきます。最近実生の苗が大きくなってきましたのでその活用も進めていきたいです。植生上も現地の種で育ったものを植樹する原則にかなっています。

作業前、皆さんリラックスしています



樹木にロープを巻いています



ロープ巻き作業



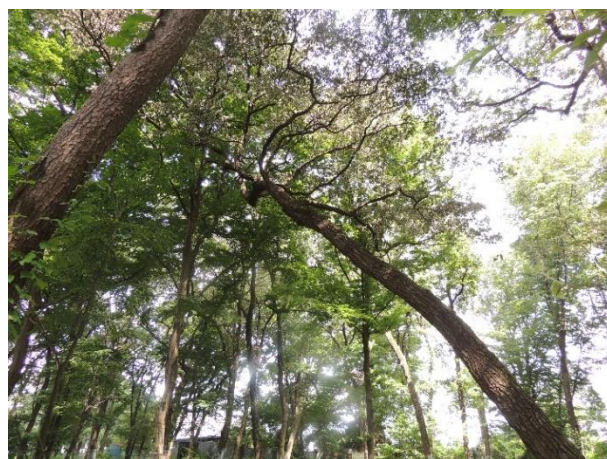
ロープ巻き作業



ロープ巻き付け作業



カシノナガキクイムシ被害樹木上部の枝が枯れています、伐採が必要です



8月は暑さ対策で休会。9月11日(日)に定例作業を実施する予定です。